

Medical Management Specialist MMS NEWS

2012
1/1
新年号

●発行/一般社団法人
日本医療経営実践協会
(JMMPA)
〒101-0033 東京都千代田区神田岩本町4-14
神田平成ビル7F
●編集/日本医療企画
●1日発行

お問い合わせ先 一般社団法人 日本医療経営実践協会 事務局 TEL.03-5296-1933 FAX.03-5296-1934 http://www.jmmpa.jp/



吉原健二代表理事

謹賀新年

2011-2012年医療経営士たちの 大いなる飛躍を期待します

2010年に設立された一般社団法人日本医療経営実践協会。設立3年目を迎え、さらなる活動の充実と、支部設立・稼働による地域活動の本格化を目指します。吉原健二代表理事より新年のご挨拶並びに協会活動についての抱負をお伝えします。

新年明けましておめでとうございます。医療経営士として、医療界および関係各位のご指導・ご支援により、当協会は設立3年目を迎えることができました。厚くお礼申し上げます。

全国の「医療経営士3級」合格者 1000人突破、「2級」は70名に

当協会は、また創成期にある段階でございますが、昨年の第4回「医療経営士3級」試験において合格者が1000人を突破、なおも多くの方々からの受験のご要望を頂戴するなど、その反響の大きさと責の重さをおかみしております。

「医療経営士2級」におきましては、第2回試験

を経て、70名が誕生しています。第1回、第2回いずれの試験も合格率2割弱の難関でしたが、それを乗り越えられた方々の努力に敬意を表すとともに、「経営課題の解決者」たる人材として1000人の「3級」を先導してくれることを大いに期待しております。

地域支部設立・稼働により 会員間の交流、研修活動の充実を目指す

当協会はその名に「実践」を冠しているとおり、「経営の実践家の育成を本分」としております。したがって、試験合格された医療経営士の皆様が現場で役立つ経営実践力を養うことができる研修活動にも重きを置き、その運営主体として地域支部を位置づけております。

当協会設立と同時に、支部の設立・稼働にも着手し、現在、関東、関西、北陸の3支部が稼働。2012年には東海、中国、九州が設立の運びとなる予定です。また、来年度中には北海道、東北支部の設立も視野に入れています。

現在、46の都道府県に

において医療経営士が誕生しています。医療経営士どうしのネットワークが確立され、情報交換・共有ができるような地域支部設立のための基盤づくりを進めてまいります。

継続提供が医療の使命。サポート役としての医療経営士の活躍に期待

先の東日本大震災は、皆様にとっても決して忘れられない悲しい出来事であると存じます。なくなられた多くの方々のご冥福をお祈りします。

この震災は、有事の際に医療を提供し続けることの重要さと難しさを、私たち医療に関わる者に突きつけました。情報が錯綜し、混乱を極める中、1カ月を待たず、その復興状況、経営部門の役割について、宮城県仙台市、福島県喜多方市の2名の医療経営士が本紙(5月号)に報告してくださいました。医療従事者と共に現場を支える裏方としての奮闘ぶりは、全国の医療経営士たちを勇気づけてくれました。改めてお礼申し上げます。

今後、このような事態が起こる可能性について、わが国の多くの地域で予測されています。だからこそ、「目の前の患者を救う」という医療の原点を見つめ直すべきなのではないでしょうか。医療の本懐とそれを支える経営を同時に機能させるべく、医療経営士たちの活躍に期待します。

最後に、干支である「辰」が如く、医療経営士の皆様にとって本年が「飛躍の年」となるよう、心より祈念申し上げます。

「医療経営士」情報を知り、「医療経営」を深めるための1冊

最新医療経営 Phase3

フェイス・スリー ●毎月10日発行 ●定価: 1,224円(税込) ●定期購読料: 14,668円(税込)

お問い合わせ先 (株)日本医療企画 〒101-0033 東京都千代田区神田岩本町4-14 神田平成ビル TEL:03-3256-2862 FAX:03-3256-2865

●関東支社 ☎03-3256-2885 ●関西支社 ☎06-7660-1761 ●九州支社 ☎092-418-2828 ●北信越支社 ☎076-231-7791

[第1特集] 病院大合併時代を迎えて変貌を遂げる
地域医療の未来

新春対談 福井次矢 財団法人聖路加国際病院院長
岩崎夏海 『もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの「マネジメント」を読んだら』原作者

詳しくは フェイズ3 検索

38名が合格! **第2回「医療経営士2級」**
資格認定試験合格者 一挙掲載!

2011年10月30日に行われた第2回「医療経営士2級」(一般社団法人日本医療経営実践協会主催)の合格者(合格率18.8%)にインタビュー、アンケートを実施した(回答者22名)。
 質問の内容/①「医療経営士」を知ったきっかけ、取得のきっかけ、②受験対策(受験を通して学んだこと)、③「医療経営士2級」として、今後どのようなこと(医療経営において)に取り組みたいか、④「医療経営士2級」として、今後どのようなバックアップを日本医療経営実践協会に望んでいるか(掲載は五十音順)

① **伊波芳裕**
 株式会社琉球銀行石川支店支店長
 医療経営士3級



② **梅原 隆**
 新日本有限責任監査法人大阪公会
 計部パートナー



① 会計監査や地方独立法人化支援業務で病院関係の仕事をしてきたので、知識の再整理のために2級(直接)受験を決意。

② 夏休みを利用して、3・2級テキストを通読し、9、10月は週末にDVDを視聴し、2度目のテキスト読破。直前1週間は診療・介護報酬のみ学習。
 ③ いろいろな方と知り合い、実践で共に考えながら、会計の専門家の立場で病院の経営改善の役に立ちたい。
 ④ 講義形式ではなく、実践に基づき、考える(討議形式)研究会の開催、また人的ネットワークを拡げる交流の場の設置を望む。

③ **奥田典生**
 学校法人関西医療学園専門学校
 事務室長・理学療法学科兼任教員
 医療経営士3級



① 職務(保健行政関係)の講義担当)上の保健・医療・福祉の知識向上の必要性と、実習先等病院職員との情報交換の中で生まれた医療経営への興味。
 ② テキストを中心とした学習。分からない項目や不得意な項目は関係文献を調べ、時事的な話題の情報収集にも努めた。
 ③ 医療資格者の教育・輩出を通して、医療福祉経営に貢献したい。
 ④ 会員のスキルアップに関する講習事業や会を通じた会員相互の情報交換ができればありがたい。

④ **奥田由紀**
 医療法人天眞会南高井病院経理課
 医療経営士3級



① 3級資格を取得し、深い知識を得て、今後

の仕事に活かすため2級受験を決意。

② 仕事や家事、育児の合間に1カ月ほどでテキストに目を通し、電子書籍の予想問題集(長英一郎氏作問)を利用して、習熟度を確保。現在の業務内容と力りキユラムの関連が深く、楽しんで学ぶことができた。
 ③ 今までの知識、経験と共に、勉強だ理論を活かし、病院の安定した経営の手助けをしていきたい。
 ④ 「外の世界」との関わりが少ない医療機関の事務職員のための交流の場を設けていただき、人の輪、仕事の幅を広げたい。

⑤ **小倉将信**
 自民党東京23区選挙区支部長

① 金融業界から転身して病院経営を手伝うことになり、短期間で病院経営の基礎知識や実践的なノウハウを習得できると思ったため。
 ② 1カ月間。時間がなかったので、直前講座



① 診療報酬算定のための施設基準や介護報酬の仕組等クライアント病院に増収提案をする上で役立つと考えたため。特に医療・介護の複合型経営を行う法人に有用な情報を提供し、たく受験を決意。
 ② 3カ月ほどテキストで学習。理解しにくい箇所はそのつど診療報酬点数表や介護報酬点数表等を調べた。
 ③ 今回の医療・介護報酬同時改定や社会保障改革をふまえた施設基

(日本医療企画)受講後、重要項目を意識しながらテキストを一読。

③ 医療の質と効率性を両立させる医療従事者の努力をサポートする医療制度の実現のため、2級受験で得た知識や病院経営の現場で培った経験を活かしたい。
 ④ 医療経営に関する情報交換の場の常設。

⑥ **長 英一郎**
 東日本税理士法務事務所/医療経営士3級



① 今後、病院運営に携わることをご想定すると、2級範囲の知識習得は必須であり、3級に合格したの今がタイミングとして一番と判断したため。
 ② 昨年4月から半年間、テキストを熟読すると共に、電子書籍の予想問題集を解いて感覚をつかんだ。また、DPCや介護になじみが薄かったので、直前期に厚生労働省が公表している資料等をサブテキストとして使用。
 ③ 病院事務職員として勤務しているため、ツールを使用した医療経営の実践、特にSWOT分析やBSCを利

用した経営改善に取り組みたい。
 ④ 病院業界に勤務している、他の病院グループや他の業界と交流する機会が著しく少ないので、どんな交流の場を設けていただきたい。実際、関西支部の勉強会に何回か参加させていただいたが、非常に有益だった。

⑦ **越智理仁**
 独立行政法人国立病院機構鳥取医療センター/事務部企画課業務班算定係長/医療経営士3級

④ 医学・看護の基礎知識を試験科目もしくは合格後の研修メニューに入れてほしい。

⑧ **小野次郎**
 医療法人雄仁会加藤病院診療技術部長



① 院長から渡された『最新医療経営フェイズ3』(日本医療企画)掲載の「第1回試験」の広告を見て、チャレンジ精神が刺激され、挑戦を決めた。
 ② 約2カ月前から就寝前1時間ほどの学習を続けた。タイトル、目次、キーワード、図表をノートに書いて、日常業務との関連をイメージ。内容が面白く、なかなか次に進まないという嬉しい悩みもあった。DVDは講師の気持ち伝わってきたので心強く感じた。試験

1週間前からは暗記、計算が必要な項目に重点を置いた。次々に興味湧いてくるので楽しんで挑戦でき、合格後も継続して復習している。
 ③ 私が勤務する地域では、地域と医療、介護、行政が連携して、住民が安心して暮らせる社会作りを進めている。当然すべてのことに人材、財源が絡み、経営感覚が必要。2級合格に向けて学んだことを活用したい。
 ④ TPPの影響、医療行政の動き等の分析をしていただきたい。また、経営や再建と医療経営士の関わりの実例、検証を重ねていただきたい。

⑨ **金城悠貴**
 横須賀市立うまち病院総務課兼医療情報センター係長/医療経営士3級



① 実務だけでは得られない体系だった知識を得るため、また業務の質を高めるための素養として取得を決めた。
 ② テキストをノートに

まとめながら精読。そのノートは手帳に挟み、業務中、関連知識をリマインドしながら業務に当たった。

③当院の経営に、より深くかかわっていきたい。また、(特に)事務職員の研鑽の1つとして、標準的なスキルモデルの1環となるよう、推薦していききたい。

④医療関係のステークホルダー同士の、利害関係のない状態での交流の場の提供(毎月の「医療経営道場」へ関東支部主催)の継続。

⑩ 黒川 典誉

独立行政法人国立病院機構九州医療センター経営企画室業績評価係長/医療経営士3級



①スキルアップが必要になり、資格の取得を考へ、医療関係の資格を調べていた際に当資格と出会い、内容に惹かれ取り組むことを決意。2級はより実務的と考えている。②学習期間は2カ月超。休日、通勤時間、昼休み等を利用してテキストにラインを引いて読

し、電子書籍の予想問題集を2回解いた。

③まずは学んだことを業務の中で実践しながら理解を深め、1つひとつ理論を試していききたい。次は発信、教育、継続学習に注力したい。

④合格後も継続的に学習する機会を提供と、いろいろな情報提供を望みたい。

⑪ 桑原 正昭

医療法人春水会山鹿中央病院事務部事務局長/医療経営士3級

⑫ 小林 博

北九州総合病院事務部副部長

⑬ 嶋田 拓生

パナソニックヘルスケア株式会社R&Dセンター主任技術者/医療経営士3級



①書店で偶然、試験案内の帯のついたテキストを見かけたのが最初。勉強するならば試験に挑戦する方が励みになると決意。②試験前の2カ月間、毎週末にテキストをひたすら読んで要点整理。特に専門分野はテキスト記載内容がそのままではなく実践応用

力が問われるため、幅広く関連書籍や雑誌に接するのも有効。

③市場で広く受け入れられる機器サービスを提供するためには臨床ニーズ掘り起こしと医療経営の視点を併せ持つ複眼思考が不可欠と考える。これを契機に医療関係者との人脈を広げたい。

④現場訪問や具体事例に基づき勉強会等、医療経営士相互が交流する場を作っていただけとありがたい。

④現場訪問や具体事例に基づき勉強会等、医療経営士相互が交流する場を作っていただけとありがたい。

⑭ 高畑 愛

公立松任石川中央病院管理部長事務課主任/医療経営士3級

⑮ 竹内 加那子

医療法人邦徳会邦和病院医事課副主任/医療経営士3級



①院長が医療経営士試験挑戦を幹部に呼びかけ、12名が3級に合格。今後、当院が繁栄し続けるためには、各自が医療経営について学習し、知識を業務に活かすことが必要だと考え、2級受験を決意。②学習期間は約2カ月。まず19冊のテキスト

トの内容をまとめ、試験前2週間を暗記に充てた。暗記カードアプリを活用し、時間短縮と重要項目の絞り込みをした。両分野で共通する内容については、関連付けて理解した。

③今後も患者数・利益増加に取り組み、経営に貢献していききたい。

④支那研究会の開催をはじめ他支部との交流の場も設けていただき地域にとられない広い視野をもった医療経営士の育成を望む。またそのような研究会の開催の実績を基に医療経営士の資格の認知度を高め病院経営にはなくてはならない存在と

④支那研究会の開催をはじめ他支部との交流の場も設けていただき地域にとられない広い視野をもった医療経営士の育成を望む。またそのような研究会の開催の実績を基に医療経営士の資格の認知度を高め病院経営にはなくてはならない存在と

⑯ 田邊 秀樹

医療法人交詢会大阪府ハビリティーション病院事務部医事部長/医療経営士3級



①昨年6月に関西支部設立パーティに参加して感じた皆様の向上意欲と、この資格を通して皆様が情報交換等の交流が図れると確信し、2級挑戦を決意。②6月から毎日必ず1

時間以上テキストを読み込んだ。最初はわからなくても、とにかく読み進め2回目以降は理解しながら重要な箇所はマーカーで線を引き、

③テキスト内容は経営学や財務諸表の理論が多く、実践における応用については研究会で諸氏の意見を聞いて研鑽を積んでいきたい。

④支那研究会の開催をはじめ他支部との交流の場も設けていただき地域にとられない広い視野をもった医療経営士の育成を望む。またそのような研究会の開催の実績を基に医療経営士の資格の認知度を高め病院経営にはなくてはならない存在と

④支那研究会の開催をはじめ他支部との交流の場も設けていただき地域にとられない広い視野をもった医療経営士の育成を望む。またそのような研究会の開催の実績を基に医療経営士の資格の認知度を高め病院経営にはなくてはならない存在と

⑰ 中尾 廣次

医療法人厚生会道尾病院事務主任



①当院理事の誘いを機に、トライすることに。医療業界において医療経営関連のしつかりとした資格制度が今まで

なかったこと自体不思議に思っていた私としては、是非とも取得したい資格となった。

②医事・経理・経営・医学・薬学等、業務上必要な内容が多く記述されており、私としては自身の今までを振り返り、あるいは見直し、将来への新たな展開への大きなきっかけとすることができた。この業界で生きてゆく自信も少しついた。

③医療・介護・福祉すべてにおいてバランスのよい経営感覚を身につけたい。

④半歩先を行く医療経営情報を発信していただきたい。

⑱ 中村 和司

茨城県立中央病院事務局会計課長/医療経営士3級



①昨年4月、人事異動で県立病院の事務局勤務になり、病院の基礎的業務及び医療経営の知識を習得するため。②約2カ月間、ほぼ毎日1時間程度学習。学習範囲が広いので、重要箇所を中心にテキスト

トを熟読し、電子書籍の問題集を2回解いた。

③現在、県立病院の事務局会計課長として勤務しており、習得した医療経営の知識を活かし、自院の経営分析等を行いより良い病院経営に役立てたい。

④病院経営に関する情報提供、講習会や勉強会等の開催。

⑲ 中村 芳宣

田辺三菱製薬株式会社埼玉支店推進課



①当資格誕生は、ある医師の合格により知った。そして昨年の国際モダンホスピタルショウの展示ブースで実際にテキストを見て、「医療界に身を置き、(製薬会社も)チーム医療を担う一員であるならば修得すべき内容(知識)だと2級(直接)受験を決意。②9、10月の日曜日はほとんどの時間を費やし3級分はキーワードを覚え、2級は内容を深く理解するよう努めた。

③この資格の認知度を少しでも上げていくために、医療機関等を訪問した時や社内で紹介。また、経営層との医療経営に関する談義に備えて、学習を継続する努力をしている。

④2級の質を担保していくための情報発信や情報交換、研修(研鑽)の場の提供。

④2級の質を担保していくための情報発信や情報交換、研修(研鑽)の場の提供。

⑳ 原 尚宏

エムスリー株式会社/医療経営士3級

㉑ 伴 候一郎

ヤンセンファーマ株式会社医療政策統括部マネージャー/医療経営士3級

①実務を通して身に付けた知識に不足や誤りがないかを客観的に確認するべく、昨春に3級を受験。学習を続けるため引き続き2級にも挑戦。②テキスト掲載の項目の中から、自分の知識が不足していると思われる部分を抽出し、他の書籍やインターネット等も活用しながら弱点を把握し、補強。③現在、製薬会社で医療政策や診療報酬等の調査業務に従事しているが、そうした立場から、医療経営に携わっている方に対して、問

接的ながらも適切にサポートしていききたい。

④ 実際に医療現場で活躍されている方との接点が少ないので、そうした方々との接点や意見交換ができる場を積極的に作っていただきたい。

22 東浦 清晃

財団法人東京都保健医療公社多摩南部地域病院庶務課企画係主任／医療経営士3級



① 3級合格後、ステップアップとして「必ず取得する」という意気込みで取り組んだ。

② テキスト中心に学習。現在の業務と馴染み深い内容は通読し、馴染みのない部分は分野ごとにキーワードをメモ。通勤時間にその文言から内容が思い出せるかどうかを反覆。

③ 世間には「医療経営」事務職の仕事」的な考えがまだ多いのではないかとと思うが、この現状を打破したい。そのために、院内職員全員が「経営」の一翼を担っていることを多方面に浸透させる企画を実現

したい。

④ 医療経営士はまだ始まったばかりの資格であり、既存の(医師や看護師等)協会とコラボレートした研修会や調査会の設立等に取り組みでいただきたい。

23 藤江 肇彦

協和発酵キリン株式会社営業統括部担当課長／医療経営士3級



① 医療マネジメント関連について何か良い学習資料はないか調べている際にインターネットで見つけた。2級テキストは各領域でよくまとまっておられ、知識の幅を広げるため、また習得度を測るために2級試験に挑戦した。

② 昨年9月頃からテキストを読み始めたが、その量の多さに心が折れそうになったため、「直前ポイント整理講座(日本医療企画)」に参加し、短期集中で2回読み込んだ。講座参加者限定の予想問題メルマガで出題傾向にも慣れておいた。

③ 社内でMR(医薬情報担当者)の新営業ス

タイルを確立する仕事に携わっており、医療施設に医療経営及び医療の質向上の参考になる情報提供や提案ができる(従来とは違う)付加価値を持った次世代MR育成に2級の知識を役立てたい。

④ テキストのこまめな改訂。また医療経営士同士の質疑応答や情報交換・共有の場としてWeb上でのコミュニティサイトを開設してほしい。

② 三浦 紀彦
医療法人唐虹会 虹と海のホテル医療事業課長／医療経営士3級

② 医療経営士3級試験合格後、直ぐに中級テキストを購入し、試験までにテキストを3回通読。電子書籍の予想問題集を繰り返し解答。病院内で総務・経

理・医事を経験しているため、全く知識がない分野は少なかった。

25 水上 直人

株式会社メディカル・ステージ／医療経営士3級



① 会社からの紹介。医師紹介業を行う上で、医療経営の知識の修得の必要性を感じることも多く、さらに競合と差をつけるためには2級レベルの知識が必須と考えたため。

② 本格的な学習開始は試験1カ月前。平日、業務終了後、1〜2時間学習。職業柄、医療機関の経営層と話す機

会も多く、現場で聞いた話と関連する箇所をテキストから探して理解を深めた。

③ 医療機関の経営方針等を把握し、経営方針にあった医師を紹介できるアドバイザーとして医療に貢献したい。

④ 医療業界を取り巻く環境は常に変化をしており、常に最新の状況が分かるような資料等を公開していただきたい。今回の試験の内容が、来年まったく変わっている可能性もあるため、常に新しい情報を入手できる環境の整備を期待したい。

② 試験1カ月前から2・3級のテキストを熟読。2級対策として受験講座に参加。3級対策として過去問題(日本医療企画)を用いた。

③ 試験対策で学習したことを活かし、現在の業務において多角的な視点で分析・提案できるようにしていきたい。

④ 継続したスキルアップの機会の提供を望む。

め他職種との信頼関係を向上させ、当院の課題について実践面から取り組みたい。

④ 診療情報管理士を投入すれば、診療録の管理やDPCの質の向上といった明確な投資効果が見える。今後、医療経営士がいるからこそ変化した、経営改善ができたという事例を集め、外部に向けて発信していただきたい。

28 山口 太一

株式会社ヘルスケアシステムスクライアント本部

① 現在の業務(医療コンサルティング)との関連も深く、体系的知識を身につける良い機会と捉えて取り組んだ。

② 試験2カ月前から2・3級のテキストを熟読。2級対策として受験講座に参加。3級対策として過去問題(日本医療企画)を用いた。

③ 試験対策で学習したことを活かし、現在の業務において多角的な視点で分析・提案できるようにしていきたい。

④ 継続したスキルアップの機会の提供を望む。

医療経営士中級テキスト(一般講座)対応DVD

- 全10巻(10枚組) ●定価:29,400円(税込)
- 1巻 医療経営概論
 - 2巻 経営理念・ビジョン/経営戦略
 - 3巻 医療マーケティングと地域医療
 - 4巻 医療ITシステム
 - 5巻 組織管理/組織改革
 - 6巻 人的資源管理
 - 7巻 事務管理/物品管理
 - 8巻 財務会計/資金調達(1)財務会計
 - 9巻 財務会計/資金調達(2)資金調達
 - 10巻 医療法務/医療の安全管理



医療経営士中級テキスト(専門講座)対応DVD

- 全9巻(9枚組) ●定価:26,460円(税込)
- 1巻 診療報酬制度と請求事務
 - 2巻 広報・広告/ブランディング
 - 3巻 部門別管理
 - 4巻 医療・介護の連携
 - 5巻 経営手法の進化と多様化
 - 6巻 創造するリーダーシップとチーム医療
 - 7巻 業務改革
 - 8巻 チーム力と現場力
 - 9巻 医療サービスの多様化と実践
- ※一般・専門の各巻の分売のお取り扱いはありません。



健康で豊かな社会づくりに貢献する

株式会社 エスアールエル

東京都立川市曙町2-41-19
TEL 042-526-7111
FAX 042-526-7177
http://www.srl-group.co.jp/

響きあう心、ずっと、ずっと

図書印刷株式会社

〒114-0001 東京都北区東十条3-1-101三六
TEL 03-3584-9700
FAX 03-3584-9701

謹賀新年

新春を迎え皆様の御多幸をお祈り申し上げます

JMP ヘルスケア分野の総合情報企業

株式会社 日本医療企画

東京都千代田区神田若木町4-14
TEL 03-3256-2861 (代)
FAX 03-3256-2865
http://www.jmp.co.jp/

Interview インタビュー

宮本潤一

医療法人弥生会吾妻さくら病院理事・医師／医療経営士3級
医療法人社団さくらライフ・グループ本部 経営戦略部長



病院事務部門に求められるのは、現場で得られる気づきを 経営に活かすスキル

「医療経営士」を取得された経緯を教えてください。

宮本 私は現在、臨床医として現場に身を置きながら、「医療経営」の専門スキルを持つ者として訪問診療、訪問看護を行う3件のクリニックを運営し、また、系列施設に病院、介護施設を持つ医療法人の戦略立案にも関与しています。医療経営を実践する中で感じたこと

「医療経営士2級」資格認定試験合格者に聞く！
38人が合格した「第2回医療経営士2級」試験。医師であり、医療法人の経営戦略部長を務める宮本潤一氏に、資格取得の動機、医療経営士としてあるべき姿についてうかがった。

テキストが網羅的に充実しているのも魅力的でした。

医療者の立場として病院事務部門に求める医療経営像をお聞かせください。

宮本 これは、どの組織にも共通することですが、現場で得られる数々の気づき(暗黙知)を経営に活かしていくことが重要です。そのためには、現場で働く職員がそれぞれに一定レベルのマネジメントスキルを習得する必要があります。例えば報告や提案の仕方次第で、現場の気づきが活用されるか否かの差になることもありま

す。専門職集団である医療機関においては、事務系職員も医療の専門家としての誇りを持ち、医療現場の気づきを活かした改善活動や経営戦略立案に積極的に関わる存在になって欲しいですね。

医療経営士として追求すべき人物像をお聞かせください。

宮本 医療が高度化・専門化していく中、重要となるのは「連携」と考えます。「医療経営士」には、その際の橋渡し役として率先してチカラを発揮して欲しいです。病院勤務者のみならず、診療所や看護・介護関連施設、ヘルスケア関連企業なども含めた多職種の人たちが、「医療経営士」という旗のもとでネットワークを作り情報を共有する事で、医療連携が円滑に進んでいくことに期待します。

新年の抱負を一言お願いします。

宮本 今年は「One for all, all for one」の精神で、法人にとっても私自身にとってもさらなる飛躍の年にしたいです。

みやもと・じゅんいち

1996年、東京医科大学医学部卒業、同大学院入学。2005年、医学博士取得。東京医科大学・医療情報学講座・助教。同院・病院管理部兼務。2010年、BBT大学大学院卒業、経営管理修士(MBA)取得。児玉中央病院勤務。2011年、吾妻さくら病院理事(理事長代理)、医療法人社団さくらライフ・グループ本部・経営企画部長を兼務。現在に至る。



●日本医療経営実践協会関東支部

関東支部が正式発足
安藤高朗氏が支部長に
2011年12月2日、日本医療経営実践協会の関東支部「設立発起人会・設立総会」が日本医療経営実践協会本部会議室(東京都千代田区)にて開催された。
日本医療経営実践協会関東支部には関東地域の医療機関経営者5名のほか、協会本部から清水康之理事、林諄理事の2人も参加。

設立に際し、支部長の選出について協議し、安藤高朗氏(医療法人社団永生会理事長)が満場一致で選出された(※役員構成は表を参照)。
安藤支部長は就任の挨拶として「次のダブル報酬改定でも予想されていることだが、医療・介護の経営環境がますます厳しくなる中、医療経営士の存在が病院存続のカギとなっている」と語り、全国的に1019名の医療経営士の約半数が関東地域で活躍。その皆様に對する資格取得後の実践能力向上機会の提供、つまり研修・教育体制構築が本支部の使命であると述べた。

また、11、12年度事業計画として、ゼミ形式の研究會、セミナーの定期開催等を合意。

Table with 3 columns: 役職, 氏名(敬称略), 公職・所属等. Lists board members and staff of the Japan Medical Management Practice Association Kanto Branch.

あらゆる書籍の企画制作
株式会社 群企画
三鷹市下連雀8-1-7-3 MHCビル110
三鷹市下連雀8-1-7-3 MHCビル110
(飯田橋オフィス)
新宿区下宮比町2-28 飯田橋ハイタウン329

PREMIUM DTP
株式会社 明昌堂
www.meisho-do.co.jp
Design DTP Web Printing
株式会社明昌堂
〒141-0032
東京都品川区大崎 3-9-10
TEL. 03-5759-3946 (代表)
FAX. 03-5759-3950

総合印刷
美術・資料レプリカ制作
株式会社 ウエタケ
http://www.uetake-inc.co.jp
東京都千代田区西神田1-3-6
TEL.03-3291-3917
FAX.03-3291-3916

身近な映像サービス
株式会社リンクイット
東京ダビングセンター
http://www.tokyo-dc.jp/
ダビングやDVD制作・コピーなど
お気軽にご相談下さい!!
〒160-0004
東京都新宿区四谷3-7-6
NK第8ビル4F
TEL.0120-970027
FAX.03-3356-0758



リレー連載 医療経営士として押さえておくべき最新「医療経営」情報

第12回

災害時におけるリスクマネジメント
コミュニケーションの側面からの
10カ条(その② 6~10カ条)

前回は、九州大学哲学会会長・地域健康文化学研究所所長の荒木正見氏に災害発生時の心構えとして知っておきたい、コミュニケーションの視点から考えるリスクマネジメントについて解説してもらった。今回は、残りの5カ条を紹介する。

今月の講師 荒木正見氏 九州大学哲学会会長／地域健康文化学研究所所長

「ゆとり」や「健康」はリスクマネジメントの1つ

前回に続き、災害時における医療リスクマネジメントについて、コミュニケーションの側面からの10カ条を述べたい。

⑥「存在するとはどういうことか」という哲学の根本にかかわる側面を知る

⑧「存在の意味」(⑥とも関係する)

⑨「ゆとり」

⑩「健康」

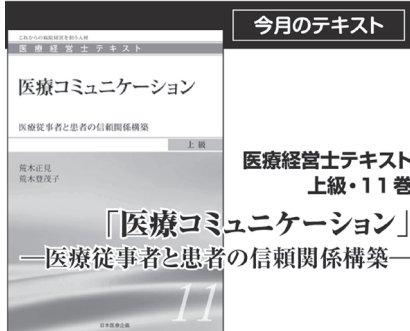
医療における危機的状況とは、生死の分かれ目に出会うことでもある。対象者の死に出会った時、それを「医療従事者の敗北」ととらえては燃え尽きに直結するし、かといって機械的な対応は非人道的の誹りを免れない。肉体の死は死として受け止めなければならぬが、それはその人の人格が消滅することとは異なる。記憶であれば、業績や生きた標である、人格は世界のなかに永遠に存在し続ける。

⑦「知識の再確認」(①や⑤とも関連する)

人は、他者や他のもの、事柄、世界全体との関係によって生きていく。つまり、自分も他や環境に働きかけ、他や環境は自分に働きかけていて初めて生きているというところが社会全体をも総合的な医療チームとみなす現在のチーム医療の考え方につながることは言うまでもない。しかし、今回のような大災害はこの関係をずたずたにする。

もとの状態に戻れないならば、孤独を補うことを考えなければならぬ。特に高齢者や年少者に求められる「寄り添う医療」もその1つ。そしてその後、自立を促す新しいコミュニケーションや安心できる環境づくりの支援へと広げていくことが求められる。その際には豊かで正確なコミュニケーションが必要だ。

医療従事者にとって当然すぎることであり、対象者の健康を第一に行動していることは疑う余地はないが、問題は医療従事者自身の健康である。危機的状況において誠実であればあるほど、つい自身の健康を棚上げして頑張ってしまう、また頑張らざるを得ない状況に陥ってしまう。しかし、そのような誠実な医療従事者が倒れずれば、多くの救われるべき方が救われなくなる。とにかく危機的状況になり、自身の疲労が蓄積したことを感じたら、現在の医療の前提たる、専門家としての医療人と患者とその家族と社会のすべてが治療の当事者だというチーム医療の概念を思い起こしていただきたい。全体による医療のなかで自分やだれかを焦点とするチームを組むことはできないか。知恵や工夫の発揮しどころである。



今月のテキスト
医療経営士テキスト 上級・11巻
「医療コミュニケーション」
—医療従事者と患者の信頼関係構築—
総監修：川淵孝一(東京医科歯科大学大学院歯学総合研究科教授)
編著者代表：荒木正見(九州大学哲学会会長／地域健康文化学研究所所長)、荒木登茂子(九州大学大学院医学研究科医療経営・管理学講座医療コミュニケーション学分野教授)
体裁：B5判・168頁 発行：2010年10月
定価：3,150円(本体3,000円+税5%)
ISBN978-4-89041-938-8

株式会社 上野印刷所
総合印刷 企画から完成まで
東京都江東区亀戸5-42-15
TEL: 03-3633-6311
FAX: 03-3633-6316
http://www.ueno-p.co.jp

いのち、輝かせる医療へ
medical stage+
株式会社メディカル・ステージ
http://www.medicalstage.jp/
東京都品川区大崎1-5-1
大崎センタービル3階
TEL: 03-5437-2950
FAX: 03-5437-2951

医療と人に、やさしさのかけ橋を
株式会社アイ・エム・ビー・センター
医療事務サービス
http://www.imb-c.com/
大阪府大阪市北区堂島2-2-2
近鉄堂島ビル18F
TEL: 06-6347-5520(代表)
FAX: 06-6347-5521

